

令和6年度事業報告書概要（有明客船ターミナル外1施設）

指定管理者：東京港埠頭株式会社

1 管理状況
○ 適切な管理の履行
・ 人員配置 「人員配置計画」に基づき人員を配置。 ・ 人材育成の取組 情報セキュリティ研修、コンプライアンス研修、人材育成研修などにも参加し、OJTを実施した。また、上級救命技能認定証も取得している。 ・ 施設の使用許可 東京都港湾管理条例第6条、第7条、第27条及び客船ターミナル施設等の管理運営基準に基づき、申請内容を審査し適正に許可を行った。 ・ 施設の維持補修・修繕 ゲリラ豪雨により館内の石製の壁が一部落下した際は、東京都と協議の上、安全のため施設を一部閉鎖した。その後、石板剥落防止策について綿密な調整を行った上で修繕し、迅速な利用復旧に努めた。
○ 安全性の確保
・ 防災・防犯への配慮 毎年実施している臨港サービス事務所の安全衛生委員会による施設パトロールのほか、地震や火災を想定した防火防災（自衛消防）訓練等を実施した。 ・ 緊急時対策・事故防止 警備員による日常点検、スタッフによる自主点検並びに専門業者（委託設備業者）による点検を実施している。緊急時対策として、新たに災害用IP無線機「ハザードトーク」を導入し、訓練で活用した。 ・ 事故への対応 緊急時アクションマニュアルや救急ファイルを適切に管理し、適宜閲覧共有ができるようにしている。また、警備員控え室に救急箱を設置し、有効期限を確認して適宜補充し、お客様の安全・安心の確保に努めた。
○ 法令等の遵守
・ 個人情報保護・情報公開の取組 社内規程に基づき処理。 ・ 各種法令等の順守 行政代行者としての必要な法令順守につながる研修等を受講。 ・ 情報事故への対応 ネットワークシステムのクラウド化で情報セキュリティ対策を強化しているほか、社内規程等に基づき適正に処理。

2 事業効果														
○ 事業の取組														
・自主事業の企画、実施、成果 自主事業である東京港見学会では、好評により募集人数を各230名から290名に拡大して年2回実施し、冬の見学会ではお台場レインボー花火の開催日に調整するなど、東京港を満喫する魅力あふれる企画とした。 ・利用者サービス向上に向けた取組 オープンローミング対応公衆Wi-Fiの整備や、QRコードにより遠隔手話通訳者の方とビデオ通話接続可能となるポスターを、待合所内の人目に着くところに掲示するなど、利用者サービスの向上に寄与している。														
・利用者促進への取組 清掃船の絵本をきっかけに実物の見学を希望する保育園からの要望に応え、会場としてターミナルにて清掃船のデモンストレーション・質問対応を実施した。														
○ 利用の状況														
乗降客数 16,789名 撮影合計 18件														
○ 利用者の反応														
・アンケートの実施状況 施設の清潔感に対し、66％が満足と回答をいただいた。東京港見学のアンケートでは、貴重な体験等へのお礼や「楽しかった」などの回答が多数を占め、高い満足度を得られた。														
○ 行政目的の達成														
・都及び関係機関等との連携 各事業の実施にあたり主催者と調整の上、桟橋への誘導案内、什器の提供、駐車場スペースの有効活用など積極的に協力した。														
3 収支状況（単位：千円）														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項 目</th><th>金 額 （ 税 込 ）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収 入</td><td>指定管理料</td><td>99,541</td></tr> <tr> <td>支 出</td><td>管理運営費</td><td>88,476</td></tr> <tr> <td>収 支 差</td><td></td><td>11,065</td></tr> </tbody> </table>			項 目		金 額 （ 税 込 ）	収 入	指定管理料	99,541	支 出	管理運営費	88,476	収 支 差		11,065
項 目		金 額 （ 税 込 ）												
収 入	指定管理料	99,541												
支 出	管理運営費	88,476												
収 支 差		11,065												